

第25回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 長野県内の取組みについて

ものづくりフェア事務局 瀬下 裕介

佐久市立中込中学校

創造ものづくりフェアは技術・家庭科の学習の成果や生徒の創造性の発表の場として、毎年多くの生徒が意欲的に取り組んでいます。部活動の地域移行の影響により活動が少なくなった学校もあるかと思いますが、部活動での取り組みに関わらず、興味のある生徒、キラリと光る素質を持っている生徒にどんどん声をかけていただき、大会を盛り上げていきましょう。ご協力よろしくお願いいたします。

1 競技会の内容

① **木エチャレンジコンテスト**

- ・県大会では会場校（今年度は南箕輪中を予定）に集まり、規定課題を製作して、審査。課題については、後日参加者に連絡。
- ・全国大会では、使用できる材料は、木材あるいは集成材の板（寸法 t15×W200×L900：数量2枚）と合板1枚（t4×W450×L450：数量1枚）とする。なお、木材及び木質材料の樹種は自由とする。これら以外は、接合金具（釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）及び取手、フック、マグネットキャッチのみ使用可とする。作品の大きさは、3辺の合計長さが160cm以内とする。これを4時間以内で製作し、製作時の動画とともに提出する。全国大会当日は2分間のプレゼンテーションを行う。
- ・県大会ではプレゼンテーションはありません。

② **「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール**

- ・作品とレポートの審査。
- ・3時間程度で製作できるバッグ（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュック等）の製作。
- ・バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。
- ・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。
- ・『バッグ』の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。
- ・レポートには、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫（どの部分をどのように活用するか）」その理由を明記する。
- ・製作した作品について3分以内の発表を行う。
- ・県大会ではプレゼンテーションはありません。

③ **「あなたのためのおべんとう」コンクール**

- ・レポート・調理・プレゼンによる審査。
- ・片付け含め90分以内にお弁当をつくる。1グループ1～2名。
- ・規定課題「魚」を使った調理を主菜。材料費の目安は一人分900円以内とする。
- ・魚は切り身やすり身、干物、缶詰、冷凍等でよい。甲殻類（エビ、イカ、カニ）は不可。
- ・県大会ではプレゼンテーションはありません。

④ **創造アイディアロボットコンテスト**

- ・基礎、計測・制御、応用・発展部門。技術・家庭科全領域の学習の成果を2分間にまとめた動画部門を設置。

⑤ **生徒作品コンクール**

- ・I部門（製作総時間の80%が授業）やII部門（課外に生徒が製作した作品）のコンクール。

⑥ **プログラミングコンテスト**

- ・双方向性のあるコンテンツによる問題解決のアプリケーション作成による競技
- ・アプリケーション作成とプレゼンによる審査

2 お問い合わせ

フェア担当 瀬下 裕介（佐久市立中込中学校） 電話 0267-62-0725 F A X 0267-62-2876

メール yusuketate0704@gmail.com

※実施要項については、昨年度のものを参考に記載しているものもあります。詳しくは全日本中学校技術・家庭科研究会のWEB ページ「創造ものづくり教育フェア」 (<http://ajgika.ne.jp/>) をご覧ください。
 ※創造アイデアロボットコンテストに関しては(<https://ajgika.ne.jp/~robo/index.html>) もご覧ください。
 ※N-robo (長野県中学生ロボットコンテスト) に関しては (<http://n-robo.com/>) もご覧ください。
 ※長野県技術・家庭科教育研究会 WEB ページ (<http://www.gika.jp>) からリンクしてあります。

・事前に参加人数・チーム数を調査します(締め切り 7 月 31 日)。
 参加日程等、詳細については、事務局・部門長より該当校に連絡をします。

3 各部門の予定

	取り組み数調査	県大会	関東甲信越大会	全国大会
創造アイデア ロボットコンテスト (基礎、計測・ 制御、応用・発 展、動画) ※N-robo (長野県中 学生ロボットコン テスト) とは別競技	事前調査申込 (締切7月31日) ※Googleフォーム にてアンケート https://forms.gle/ fw24aTWw8rCy9pKx9  アンケートQRコード ※アドレスは各校代 表メールアドレスに て通知	11月8日(土) おおとりプラザホール ※基・計・応3チーム、 動画部門5チーム関 東甲信越大会へ (N-robo (長野県中学 生ロボットコンテス ト) と同時開催。参加 校数により、別日・別 会場の可能性有)	12月7日(日) 千葉県柏市立柏中 ※基・計・応部門 3チーム、動画部門 5チーム全国大会へ	1月31日(土) リアル大会 都立六郷工科高校
木工チャレンジ コンテスト		10月〇日 リアル大会 南箕輪中 ※1名が全国審査に応募	レポート審査 結果発表 (12月上旬) ※16名が全国大会	1月31日(土) オンライン開催?
アイデアバッグ コンクール		〇月〇日締切 作品とレポートを中込中 高柳先生に提出 →10月〇日審査 1名が全国大会、2名が 関東甲信越大会へ	12月7日(日) 千葉県柏市立柏中 (作品審査のみ) ※2名が全国大会へ	1月31日(土) オンライン開催 ホスト会場 上田五中
おべんとう コンクール		10月〇日 リアル大会 上田五中	レポート審査 (11月28日 (金) 必着) ※12名推薦	1月25日(日) リアル大会 女子栄養大学 (駒込キャンパス)
プログラミング コンテスト		予選大会 ~11月20日(昨年度の日程) (団体登録必要) https://ajgika.ne.jp/fair/24/doc/pc-guideline.pdf (昨年度の要項)		1月31日(土) リアル大会 湘南工科大学
生徒作品 コンクール		11月15日(土) イオン上田 ※技術・家庭科のI部 門とII部門を合わせ て6点全国大会へ		1月30日(金) 都立六郷工科高校に て審査

※各部門課題の締め切りや大会の期日等未定のところが多いですが、詳しい日程等決まり次第、参加予定校へご連絡いたします。